

開倫塾 2025/2 NEWS

●「学校教科書」は家庭に持ち帰り、予習・復習・定着や、
定期試験対策・3大検定対策・入試対策に活用しよう 塾長 林 明夫

●直前講習・春期講習

太田鳥山校校長 熊谷 健 太田東校 仁木睦枝

●自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身に付けよう

●塾生のひろば

数塚校の塾生

●私の勉強方法 No. 194

桐生市立桜木中学校(新桐生校) 3年 H・M

●私の勧める勉強方法 教科書の活用法

新桐生校 石川直美



開倫塾 新桐生校



教科書の活用法

新桐生校
石川 直美

1. 辞書として活用

私の勧める勉強方法として、教科書の活用法を3つ紹介します。

1つ目は、わからない用語を調べる辞書として活用する方法です。これは、実践したことがある人が多いと思います。わからない用語をそのままにせず、すぐに調べて「理解」する習慣をつけるとよいと思います。

2. 流れをつかむために活用

2つ目は、流れをつかむために活用する方法です。これは、初めて学習する单元よりも、定期テストの学習などの復習で行うとよいと思います。

初めに、学習した单元の教科書を一通り読んでください。音読するとより効果的です。全体の流れをつかむことで、すでに覚えているいくつかの部分をつなぐことができ、スムーズに「定着」できるようになります。

3. 頭の中を整理するために活用

3つ目は、頭の中を整理するために活用する方法です。「テスト勉強ではできていたが、本番のテストはできなかった」、「定期テストでは解くことができたが、すぐに忘れてしまう」と感じたことはありませんか。これは忘れたというよりも、頭の中のどこにあるのか探し出せなかったことが原因ではないかと考えます。

そこで、頭の中を整理するために、まずは教科書の单元の順番を確認してください。その後は、解けるようになった問題やその類題が、教科書のどの部分にあるかを確認することを繰り返してください。覚えたことを教科書の順番で記憶できます。すべての問題を記憶することは難しいですが、大まかにでも記憶できると、頭の中が整理できて忘れにくくなったと感じるようになると思います。

ぜひ皆さんも実践してみてください。



If you can dream, you can do it!

(もしあなたが夢をみる事ができれば、あなたはそれを実現することができる)

開倫塾ホームページアドレス ● <http://www.kairin.co.jp>

第433号



「学校教科書」は家庭に持ち帰り、予習・復習・定着や、
定期試験対策・3大検定対策・入試対策に活用しよう

開倫塾 塾長 林 明 夫

開倫塾教育目標
高い学力
高い理解
高い国際理解
自己学習能力の育成

Q 学校教科書は、学校に置いてこないで、家に持って帰った方がよいのですか。それはなぜですか。

A (林明夫。以下省略)

(1) 学校教科書が大型化し、重さが増したためか、家に持って帰らず、学校に置いておくことが多いようです。しかし、それでは、家庭で「予習」「復習」「定着」「定期試験の勉強」が十分にできないからです。

(2) 全部の教科書を家に持って帰るのが大変であれば、よく計画を立て、家庭学習をする教科だけでも教科書を家に持って帰ることを、おすすめします。

(3) 開倫塾でも「学校教科書」を使用します。開倫塾の授業がある日は、必ず、学校教科書を家に持って帰るようお願いいたします。

A Q 具体的には、どうしたらよいのですか。

(1) 一番よいのは、全部の教科書を家に置いておき、その日に授業のある教科だけ、学校に教科書を持つていくことです。

(2) 家に、学校教科書を置いておく場所を決め、その日の時間割に合わせて、学校教科書をカバンの中に入れる「習慣」を身に着けることをおすすめします。

○できれば、前の日に、翌日の時間割に合わせ、教科書などをカバンに入れることを「習慣」として、ください。

Q 「学校の教科書」はそんなに大切な役ですか。そもそも、学校で学ぶ教科は、役に立つのですか。

A (1) 学校で学ぶすべての教科の内容は、すべて役に立ちます。

① 各学年で学ぶ内容は、次の学年

で役に立ちます。

② 中学校で学ぶ内容は、高校ですべて役に立ちます。

③ 高校で学ぶ内容は、大学・短期大学・専門学校・専修学校・大学院ですべて役に立ちます。

(2) 中学・高校・大学などで学ぶ内容は、学校卒業後、「仕事」や「社会的活動」、「日常生活」をするときに、更には、「よく生きる」ためにすべて役に立ちます。

○役に立たないことは、何一つありません。

(3) ですから、大切なことは、「学校の教科書」、地図帳、年表、授業ノートなどは、絶対に捨てないこと。特に「学校教科書」は、きちんと整理し、同じ場所に置いておくことです。

(4) そして、折に触れて学び直すこと、学校教科書は、死ぬまで学び直すことです。

(5) なぜか、使いこなした「学校教科書」や「授業ノート」が手元にあれば、学校で学んだことを、すぐに思い出すことができるからです。「学校教科書」や「授業ノート」が手元にないと、学校で学んだことを思い出すのが難しいからです。

Q 「学校教科書」を活用し、どのように勉強したらよいのですか。

A 「予習」「復習」「定着」「定期試験対策」「入学試験対策」「国家試験・就職試験対策」で、大いに「学校教科書」をご活用ください。

(1) ① たとえ短い時間でも、毎回の授業前に「予習」を行い、これからの授業で、どのようなことを学ぶのかを、授業の前に知っておくことは、授業への

関心を高め、授業内容を「理解」するうえで、とても役に立ちます。

② 一番よいのは、学校の教科書が配られたその日からどんな予習を行い、GW(ゴールデンウィーク)が終わるころまでに、各教科の教科書の半分以上を予習してしまうことです。夏休みの終わりまでに、教科書の最後まで予習することです。そのうえで、毎週、次の週の予習を行うことをおすすめします。

③ 予習のポイントとは、「何がわからないかを、はっきりさせてから授業に臨む」ことです。

④ 教科書を声を出して読むこと、難しい語句は意味調べや書き取り練習をすること、計算や問題はノートに解いてみることなどが、予習としておすすめです。

⑤ 大切な語句(用語や考えなどは、ノートに書き写しておくことも、素晴らしい予習です。

(2) ① 「復習」のときに一番役立つのが「学校教科書」です。

② その日の授業を思い出し、ていねいに、一語一語、教科書の内容を「理解」する。これはどのようなことだろうと考えながら、「学校教科書」をじっくり読む。

③ 地名が出てきたら、地図帳でその場所を確かめる。年代が出てきたら、「歴史年表」でその年を確かめる。これも、素晴らしい復習です。

④ 授業中に解いた計算や問題は、もう一度解き直す。これが復

習です。

⑤ 「復習」の目標も、「深い理解」つまり、「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)」までに行きつくことです。

(3) ① 全教科の「学校教科書」を用いた「定着」、「理解できたことを身に付ける」ことも、「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)」のためには、欠かせません。

② 「音読練習(暗唱)」「書き取り練習(暗記・暗写)」「計算・問題練習」が「定着」には役立ちます。

③ これを「定着のための3大練習」と開倫塾では呼びます。定着のための3大練習は不可能を可能にします。

(4) ① 「学年末試験」「3大検定」「入試」対策にも、「学校教科書」は欠かせません。

② 「学校教科書」なくして、すべての試験対策なしです。

③ 就職試験・国家試験・昇進試験などあらゆる試験にも、「学校教科書」は有効です。

A Q

最後に一言どうぞ。

(1) 「学校教科書」は、学校時代のみならず、社会に出てからも、死ぬまで役立つ大切なものです。

(2) できるだけ家庭に持ち帰り、また、開倫塾にも持参し、大いに活用ください。学校卒業後も役に立ちます。

(3) ① 25年度は、中学校の学校教科書が大幅に改定され、更に充実します。

② そこで、開倫塾では、今までにも増して、「学校教科書」を大切にすることを目指します。

③ 25年からは、「学校教科書」をさらに活用し、開倫塾「塾生目標(I)(II)(III)」の実現を、みんなで目指してまいります。

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
作 新学院 大学 客員 教授)

直前講習

太田鳥山学校校長
熊谷 健

1. 直前講習とは

公立高校の合格を目指す中学3年生にとつて、入試直前の1週間の過ごし方はとても重要です。開倫塾では、一般入試直前のこの期間に、「直前講習」として5教科の総仕上げを行います。もちろん、受験指導に長けた専任講師が責任をもって指導に当たります。

この直前講習で扱う内容も、今年度の公立入試の出題傾向に合わせた問題を厳選しています。重要な単元に絞って行われるので、無駄がなく中身の濃い学習ができます。

また、直前講習では2パターンの予想問題を解くことができます。この予想問題は、それぞれの教科の入試問題に精通した講師が、これまでの公立入試を細かに分析し、今年の入試に向けて作成しています。講習では、予想問題を制限時間内で解き、その後、担当の講師がクラスの解答状況を踏まえて、解答と解説を行います。直後の解説を聞くことで、テスト時間のときには解けなかった問題も解けるようになります。



2. 教科ごとのポイント

公立高入試は、5教科トータルでの戦いです。1時間目の国語は、まだ入試当日の緊張から、脳や体がほぐれていない状況で開始されるうえに、初見の文章を読み、設問に答えていかなければなりません。文章が頭に入っていないという状況でも、受験生がきちんと対応できるように、講習では、問題を解くコツや作文をきちんと仕上げる方法を丁寧に指導・添削していきます。基本的な計算や、文・数学の関数・図形などの1行問題(1行程度で問われる基本問題)から始まります。

春期講習

太田東校
仁木睦枝

1. 春は新学期を迎える準備をしよう

立春を過ぎてばかりと温かくなつてくると、もうすぐ春です。皆さんは、新たな学年として新学期を迎えます。心の中では「新学期には、これができるようになるたい！」と新たな目標を立てていることでしょう。皆さんがどれだけ成長していくのか、そんな姿を見守るのも私たち講師の楽しみのひとつです。

春休みは、新学期を迎えるための準備期間となります。新学期の新しい学習内容、これまでの基礎があつてこそ、「うん、なるほど」とよく

わかり(理解)、確実に自分の身につく(定着)、そしてテストだけでなく社会でも活用する力(応用)となります。



2. 春期講習で「知る」

春期講習では、この「これまでの基礎」を再確認していきます。学習の始まりは、「知る」ことです。日本にも大きな影響を与えた孔子が、あるとき早とちりで慎重さに欠ける弟子の子路(由)を論じてこう言います。

「由や、汝に之を知るを教へんか、之を知るを之を知ると為し、知らざるを知らざると為せ。是知るなり。」

今から二五〇〇年ほど前のことです。今、自分がわかることとわからないこと、できることとできないこと、覚えてることと忘れていたことを、自覚することが大切だということです。

自分の苦手分野を見つけ、それを克服するチャンス、これが春期講習です。

3. 授業を受けるのが上手な人とは

問題に取り組むときには、鉛筆や青ペンの使い分けがおすすです。自分の力だけで解けた場合は鉛筆で、ヒント

をもらったり、調べて解いた場合は青ペンで答えを書きます。青ペンで書いたものは、「できなかった」として、間違えた問題と同様に、テキストの口にチェック(✓)を付け、あとで解き直しをしましょう。

問題の答えと先生の解説、どちらが大切でしょうか。問題にもよりますが、実は答えそのものよりも、解説の方が大切です。どう考えればその答えになるのか、先生はその過程も説明します。先生の解説を聞かずに、答えを写すだけでは、理解も限られてしまいます。

ノートをとるときはどうでしょうか。先生が板書したことをノートにきれいに写して書く。これだけでは足りません。先生が話したことで、「知らない」と気づいたことは、メモをとるようにしましょう。自分のノートは、家に帰ってから先生の言葉が頭に浮かんでくるノートのよいノートです。

このようにして、その日に教わったことを100%持つて帰る。これが授業を受けるのが上手な人です。

4. 新中学1年生のみなさんへ

新中学1年生の春期講習は、他の学年と違い、予習の内容になります。「中学校では、どんな勉強をするのかな。」と興味もあることでしょうから、楽しみにしてくださいね。もちろん、勉強は大変です。英語は、単語や英文を書けることが求められるようになりますし、理科や社会は覚えることが各段に増えます。春期講習最終日には、開倫塾模擬テストもありです。このテストでは、自分の苦手分野を知ることができます。中学校の勉強の厳しさをいち早く体験できますから、おのずと、中学校入学後の勉強へ取り組む姿勢も変わると思っています。頑張りましょう。



自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身に着けよう

小学部

英検5級

松枝達也

◆英検5級の授業は、アルファベットや身のまわりの単語に触れることから始まりました。そこから英語をだんだんと「理解」して、自分のことや相手のこと、好きなことや挨拶の仕方など、様々なことを表現できるようになつたと思います。1年間よく頑張りましたね。

◆英検5級合格のためには、単語の意味を知り、基礎的な文法を「理解」していることが求められます。しかし、難解な問題に触れることや、完璧な英語を身に着ける必要はありません。大切なのは、新しい言語を楽しんで使ってみることです。きつと新しい世界が広がってくると思います。ぜひ巻末の「Can-Do List」に○をつけてみてください。自分の成長がはっきりと見えてきますよ。

英検4級

津久井幸

◆英検4級の授業では、①一般動詞の過去形、②過去進行形、③助動詞、④不定詞、⑤動名詞、⑥比較について学習しました。皆さんは、どの単元の授業が一番興味深く感じられましたか。

◆1年間のまとめとして、今までに学習した文法を使って、簡単な英作文をしてみよう。①私は昨日テニスをした。(I played tennis yesterday.) ②彼はそのときテレビを見ていた。(He was watching TV then.) ③私の姉は上手に歌うことができます。(My sister can sing well.) ④私は英語の先生になりたい。(I want to be an English teacher.) ⑤私は本を読むことが好きだ。(I like reading books.) ⑥あなたは彼よりも背が高。(You are taller than he.) 何問正解しましたか。間違えた問題があれば、その単元に戻つてもう一度復習をしましょう。

英検3級

高橋保博

◆今月は、「仮定法」についてお話しします。「仮定法過去」は、現在の事実とは違うことを仮定して表現する方法で、If I were a bird, I would fly to you. (もしも私が鳥ならば、君の所へ飛んでいくのになあ。) や I wish I could play the guitar. (ギターをひくことができたならなあ。) のように、「仮定法」を述べている文で、「どうするかを表す文」の動詞や助動詞に過去形が用いられます。このようにすることで、現在の「距離感」を作り出し、現在の事実との相違を作り出します。

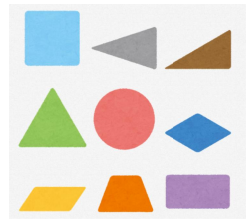
◆また、主語の「私」(I) に対して be 動詞に was が使われている was も使われることがあるのも、あくまで「仮定」の話であることが表現されています。また、「wish」には、実現性の低いことを希望する意味があります。今のところ、丁寧な手との距離感な表現として、出てきています。

小5算数

富田凌汰

◆今月は、「四角形と三角形の面積」を学習します。まずは、平行四辺形の面積です。これは、4年生で習った「長方形の面積」たて×横をもとに考えます。平行四辺形の左はしから直角三角形を切り取つて右はしにつけると長方形ができます。長方形の横の部分と底辺、たての部分を高さと呼びます。これをもとに平行四辺形の面積は、「底辺×高さ」で表されます。次に、三角形の面積です。三角形は、平行四辺形を対角線で分けてつくることができます。つまり、三角形の面積は平行四辺形の面積の半分になります。した

がって、三角形の面積は、「底辺×高さ÷2」で表すことができます。他にも台形やひし形の面積も学習しますが、平行四辺形や長方形の面積をもとに考えると面積をしつかり導くことができます。いろいろ試してみましょ



小5国語

神山智史

◆今月は、「新聞を読もう」の単元を学習します。説明文の一種ではありますが、新聞の各部分の名前や説明など、新聞の構成や特徴を取り扱った内容となつており、確実な読み取りの力が必要となります。国語の問題においては、その答えやその証拠が本文に必ずあります。実際の新聞と同様、必要な情報を読み取る力をつけていきましょう。加えて、5年生では、画数が多く難しい漢字がたくさん出てきました。しっかりと反復練習して、確実に身に着けましょ

小6算数

馬場直美

◆今月は、「拡大図と縮図」を学習します。5年生では、二つの図形がピッタリ重なる「合同な図形」を勉強しました。今回は、形が同じで大きさが違う図形について勉強します。◆まず、もとの図の形を変えないで大きくした図を拡大図といい、形を変えないで小さくした図を縮図ということをして「理解」してください。角の大きさはそれぞれ等しくなります。注意する点は、対応する辺の長さの比がどれも等しくなることです。同じ割合で引きのばしたり縮めたりしているので、計算して求められるようにしましょ

小6国語

宮田明子

◆今月は、「中学国語の勉強方法」についてお話しします。中学校では、年に数回「定期テスト」が行われます。内申点にかかわるこのテストで、よい成績を収めるには、一体何をすればよいのでしょうか。

◆まずは、言葉の意味などの知識を増やしましょ。中学生になると、難しい言葉も増えてきます。意味を知らない言葉があつたら、辞書を引く習慣をつけましょ。次に、漢字をきちんと読み書きできるようにしましょ。漢字を練習するときには、字のバランスに気をつけ、丁寧な字で書くことがポイントです。採点者が読みやすい字を書くことを心がけましょ。

◆以上2点は、文章を読み解くための土台だと私は考えます。国語が苦手だという方は、参考にしてくださいね。

中学部

中1英語

熊倉昌子

◆今月は、「be 動詞の過去形」を学習します。be 動詞の過去形には、was・were があります。is・am の過去形が was になり、are の過去形が were となります。「〜でした、〜にいました(ありました)」というときに使います。疑問文では、be 動詞を文頭に出し、否定文では be 動詞の後に not を入れます。

◆先生の説明をよく聞いて内容を「理解」し、基本文や重要構文をノートに繰り返し練習して「定着」させましょ。また、授業で習った表現を用いて、be 動詞の過去形を使った文を書く練習をすると、応用力もだんだん身に着いてきます。各講習会でも表現方法の復習をしますので、一所懸命学習に取り組んでください。

中1数学

出口 楓雅

◆今月は、「資料の整理と活用」を学習します。まずこの単元で重要なのは、さまざまな用語を覚えることです。階級や階級の幅、相対度数、累積度数、平均値、中央値、最頻値など、多くの用語が出てきます。問題の意図がわかるように、用語の意味を「理解」しましょう。

◆次に重要なことは、度数分布表からグラフがかけることと、グラフから度数分布表がかけることです。度数分布表をまとめ、それをわかりやすくした柱状グラフをヒストグラムといいます。また、さらにその中点を結び折れ線グラフにしたものを度数折れ線といいます。これらがかけることを目標にしましょう。

中1国語

野原 真人

◆説明文の要旨とは、その文章全体で筆者が最も伝えたい中心的な内容や考えのことです。

◆要旨を読み取るには、まず文章全体を通して読み、筆者の主張や一番伝えたいことに注目しましょう。段落の最初や最後の部分に、段落の要点が書かれていることが多いので、そこに注意を向けることも大切です。また、例や具体的な説明が繰り返して使われている部分は、筆者の考えを補強する役割があるため、きちんと確認しましょう。そして、読み取ったことをもとに、「この文章の一番大切なことは何か」をまとめると、要旨を明確に「理解」できるようになるでしょう。

◆このようにして、要旨を読み取る力をつけましょう。内容を正確に読み取る力は、他教科にもつながる大切な力ですよ。

中1理科

黒野 幸亮

◆今月は、「大地は語る・大地が変動する」の単元で、「地層から分かること」と「地震の仕組み」を学んでいきます。私たちの真下にある地面は多くの地層が積み重なって作られています。その地層の成分や中に含まれている化石から、どの時代にどのような生活が営まれたのかを考えることが

できます。特に、化石の元の生物がいた時代と環境が分かる示準化石と示相化石の違いは見分けられるようにしましょう。

◆地震が起こる波の速さの求め方は先月学習しました。今月は、なぜ地震が起こるのかを深掘りしていきます。日本に住む私たちにとって、地震は切っても切り離せない問題です。日本で地震が多いのはなぜなのか、また、自然とどのように向き合っていくべきなのかを一緒に学んでいきましょう。



中1社会

山口 秀孝

◆今月は、「身近な地域の調査」と「ヨーロッパ人との出会い」について学習します。「身近な地域の調査」では、地形図の読み取りが重要です。地図記号や等高線についての知識を「理解」し、ノートに何回も書いて、「知識の「定着」」を図りましょう。また、縮尺の計算も入試でねらわれる部分です。練習を繰り返して、計算方法をマスターしましょう。

◆「ヨーロッパ人との出会い」では、ポルトガルやスペインを中心としたヨーロッパの国が、なぜ日本や世界に進出していったのかを「理解」することが大切です。また、コロンブスやフランシスコザビエルなど、カタカナの人物名などが多い分野であることも特徴です。教科書を繰り返し読んで正確に覚えましょう。



中2英語

福田 昭一

◆今月は、「受動態」を学習します。受け身表現ともいい、「～される。～されている」と訳します。例えば、「英語は世界中で話されている」は、英文では English is spoken all over the world となります。この表現では、動詞を「be動詞＋過去分詞」にします。speak の過去分詞は spoken です。is spoken とするのです。過去分詞は、規則動詞は過去形と同じですが、

不規則動詞は単語ごとに形が変化するの、正しく覚えましょう。「この本は英語で書かれている」は、This book is written in English. となります。また、「ケンみんなに好かれている」のように、「みんな」と行為者を表現するには、「by＋行為者」を加え、Ken is liked by everyone. とします。

◆さらに過去の文や否定文・疑問文は、be動詞のルールで対応するので、was・were や is not などを使います。

中2数学

石川 直美

◆今月は、「受験数学の学習方法」についてお話しします。受験に必要な数学の学習方法は、基礎的な計算練習をしつかり行うことです。入試問題では基礎的な計算が多く出題されます。数学が苦手だと思っている人は、計算問題を練習することです。確実に得点できるようにします。計算が得意な人も、必ず計算練習を実践してください。どんな応用問題でも簡単な計算ミスで得点できなくなります。途中の計算を書き、速く正確に解くことができるように練習しましょう。

◆塾では3月から3年生の学習を始めます。3月になる前のこの時期から、今までに学習した文字と式の計算や一次方程式、連立方程式などを繰り返し練習し、受験に向けた数学の学習を進めてください。

中2国語

大和 栄

◆今月は、「説明文の読解」について、3つのポイントをお話します。まずは、①出典と冒頭部分から話題を押さえます。文章中に頻出する言葉は、本文の要旨をまとめるのに大切なキーワードです。次に、②本文は事実か筆者の意見なのかを理解するために、文末表現に注意しましょう。段落の初めの接続語から、前の段落との関係を確認します。また、文章の主張が述べられていることにも注意しましょう。③文章の構成を押さえます。文章の終わりで結論を述べる尾括法が多いですが、冒頭で述べる頭括法などもあります。冒頭部分を読む際は、話題

の確認だけでなく、文章全体の構成も考えながら読みましょう。

◆知らない言葉があると、他の言いかえの部分から推測しなければなりません。知らない言葉は辞書で調べることを習慣にしましょう。

中2理科

細川 龍一

◆今月は、「大気の動きによる天気の変化」を学習します。地球の大気の動きは、太陽のエネルギーによって決まります。中緯度地域では西から東に吹く偏西風があり、日本もこの風によって天気が西から東へと変化し、天気予報に役立ちます。天気は、日本の季節の気団の影響で変わります。春は天気が周期的に変わり、夏には梅雨前線が雨ごと届きます。梅雨後は晴れが多いものの、台風や夕立が発生し、秋には秋雨前線が現れます。冬になるとシベリア気団により強く冷たい北西の風が吹きます。これらにより、日本の四季は豊かで変化に富んだ景色が特徴です。

◆近年は気候変動や自然災害が世界的な課題となっています。身近な課題としてきちんと「理解」しましょう。

中2社会

神山 智史

◆今月の地理は、「北海道地方」を学習します。北海道は第一次産業が盛んであり、酪農の十勝、漁業の釧路、稲作の石狩など、各分野で覚えなければならぬ事項が、地名を含めかなり多いのです。それぞれについて正確に「理解」し、「定着」させて、どれを問われても正答できるようにしましょう。

◆歴史は、「大正デモクラシー」を学習します。第一次世界大戦と並行して起きた出来事のため、流れや前後関係がつかみづらいです。護憲運動に関わった人物や重要単語を限らず確認し、流れを「理解」しましょう。また、この時期は、世界では民主化と社会主義化が各所で成立した、非常に複雑な時期です。これまでに「定着」させたことを整理しておきましょう。



中3英語

渡辺 栄一

◆今月は、公立高校入試には欠かせない「英作文」についてお話しします。しっかり練習すれば得点できる分野なので、不安に思わず書いてみましょう。以下にポイントをお話しします。

◆まず、「書きたい文より書ける文」を心掛けてください。英作文では間違いない文が求められます。実際のことでも自分で書いたことのある文が間違いないでしょう。次に、複雑な文は避けましょう。短い単純な文をいくつか書いて複数の文で伝えることをお勧めします。そして、便利な熟語表現を覚えておきましょう。開倫塾では「熟語演習帳」を塾生の皆さんに配付しています。覚えておくと表現のバリエーションが増えるので色々な英作文に対応できます。これらのことを意識して、本番まで毎日練習してください。「定着」と入試で「応用」できます。頑張ってくださいね。

中3数学

齋藤 由希絵

◆今月は、入試対策として「図形(証明)」についてお話しします。図形の問題は入試において必ず出題される単元です。都県によって平面図形・空間図形と傾向は変わりますが、証明問題はどの地域でも出題されます。合同証明・相似証明だけでなく、二等辺三角形になることの証明なども出ます。合同条件・相似条件だけでなく、二等辺三角形・平行四辺形の性質も完璧に暗記し、適切に使えるようにしておきましょう。

◆証明問題は、解き慣れることも重要です。まずは、数多くの演習問題を行い、証明の流れに沿った解答のつくり方を「定着」させてください。そして、日曜ゼミなどでの問題演習で応用力を高め、本番で確実に得点できるようにしましょう。

中3国語

三垣 博司

◆今回は、「古文・漢文の公立高校入試対策」についてお話しします。試験会場で初めて目にする文章であることが多いと思う

ので、まずは大筋を読み取るようにしましょう。注釈などをうまく活用して、登場人物などを把握するとういと思います。◆設問内容は地域によって多少の違いはありますが、古文の仮名遣い、漢文の返り点の問題は高い確率で出題されます。まだ覚えられていないという人は、今のうちにマスタールしておきましょう。また、省略されている動作主を答える問題も多く出題されています。だれの発言なのか、それがそう思っているのかを確認しながら読む練習をしてください。わからないときは、質問してくださいね。

中3理科

佐久間 和之

◆今月は、「公立高校入試対策」を行います。中3生はいよいよ最後の大勝負ですね。これまでの成果を十二分に発揮して、最高の結果を出してほしいと思います。そのためには、「模擬テスト」を上手に活用しましょう。

◆各都県の模擬テストは、実際の入試問題を予想して作成されています。また、個人成績表は、受験生の弱点を教えてください。です。ですので、模擬テストで間違えた問題を完璧にできるように仕上げましょう。それらが入試で出題される可能性も高いので、効率よく受験勉強ができるはずです。また、模擬テストの個人成績表は、皆さんを合格に導いてくれる最高のツールです。もし成績表の見方がわからない場合は、開倫塾の先生に聞いてください。



中3社会

鈴木 一昭

◆公立高校入試まで約1か月になりました。いよいよ最後の追い込みです。頑張るにすぎず体調を崩すことのないようにくれぐれも気をつけましょう。

◆この時期に至っては、公立高校の過去問もすでに何度か解いていることでしょう。そろそろ総まとめを始めた人もいいかもしれませんね。今から何か新しいことを覚えようというのではなく、今まで

高校部

高校英語

福岡 正樹

◆高1生は、「否定」「倒置」「強調」といった「特殊構文」を学習します。この単元のポイントには「語順」です。「否定の副詞・副詞句・副詞節」の強調によって倒置が起きます。文頭に「否定の副詞・副詞句・副詞節」を置き、直後は疑問文と同じ「語順」になります。また、「It is...that」の強調構文では、ベースとなる文から強調したい名詞・代名詞、副詞・副詞句・副詞節を抜き出し、It isの直後に置き、残りの文を「語順」を変えずにthat以下に置きます。これらの構文は、整序英作文で頻出です。構文の働きと語順をしっかりと「理解」し、問題演習を数多くこなして「定着」を図りましょう。

◆高2生の2月は学年末試験に加え、「共通テスト形式の模試」が行われます。「共通テスト」は、国公立大では一次試験としての役割があり受験必須です。私立大でもほとんどの大学の入試で利用することが出来ます。今回の模試は、「共通テスト」を体感する初めての機会となります。模試を受けたら必ずその日のうちに自己採点してみましょう。「自分の志望する大学のボーダーラインの点数にあと何点足りないのか」「どの科目を重点的に学習しなければならぬのか」など、今回の模試は、今後の受験勉強の計画を立てる上で重要な指針となるはずです。

◆高3生の2月は、「私立大学入試」、「国公立大学2次試験」と大学受験も大詰めを迎えます。しかし、決して焦る必要はあ

りません。今まで自分が開倫塾で「一所懸命」頑張ってきたことを信じて、入試に臨んでください。最後まであきらめずに努力し続ければ、道は必ず開けます。

高校数学

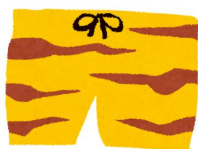
廻谷 紀行

◆高1生は、数学Ⅱ「図形と方程式」を学習します。前半では、座標平面上における分点の座標・直線の方程式・円の方程式について学びます。これまでに学んだことのある図形を、座標平面上で表現するとうなるのかを学ぶもので、今後の分野でも利用する考え方や公式が多いです。ここでしっかりと「理解」しましょう。

◆高2生は、数学B「統計的な推測」のつづきを学習します。後半では、前半で学んだ二項分布・正規分布の、アンケートや企業における品質試験の結果分析など、より日常生活に即したものの活用について学びます。まずは、調査対象となる母集団、そこから一部を取り出した標本、その平均となる標本平均など、新しい用語についての「理解」を確実なものにしていきましょう。そのあとに実践的なものとして、標本による母平均・母比率の推定や正規分布を用いた仮説検定の仕方を学びます。計算や考察の方法を、演習を通じて「定着」させていってください。計算が煩雑になりやすいので、パーツに分けて計算するのがおススメです。

◆高3生は、私立大学の入試もピークを迎え、月末には国公立大学の2次試験を迎える、いわゆる「最後の追い込み」の時期になりました。志望大学の過去問をも一度解くのはもちろん、レベルや出題傾向が近い大学の過去問も一度解いてみて、知識や解法の漏れがないか最終チェックを行ってください。何度もお伝えしていますが、インフルエンザなどが流行する時期でもあり、くれぐれも体調とメンタルの管理に気を付けましょう。





◆私が勉強するうえで心がけていることは、ワークを1周解いて分からなかった問題に印をつけることです。これを何周かすれば、分からない問題も減り、達成感も増します。

中1 G・R

◆私は、集中力を切らさずに勉強するために、30分勉強したら5分休けいする、という勉強方法をしています。こうすると、集中力を切らさずに勉強することができます。

中1 M・S

◆授業中に心がけていることは、先生の話をよく聞いたり、覚えたりすることです。そして、塾の授業の内容を学校で生かすようにしています。

中1 H・Y

◆私が勉強する時に心がけていることは、時間を設けて勉強することです。続けて1時間、2時間と勉強するのではなく、20分おきに休憩をすることを心がけています。

中3 D・S

◆私が授業中に気をつけていることは、先生が言ったことをメモしたり、教科書に線を引いたりすることです。ノートを取るときには、自分がわかりやすいようにしています。

中3 M・R

◆長時間集中して勉強をすることができないので、45分勉強して10分休み、また45分勉強するということを繰り返して、集中力を保ち続けて勉強しています。

中3 A・S

◆僕は英単語を覚えるときには、声に出して2、3回書いて覚えています。そうすると、いつの間にか頭に入っているので、これを続けています。

中3 G・S

◆自習をしていてわからないことや、疑問に思うことがあると、先生にすぐに聞いて理解するように心がけています。また、授業中は先生の話をしっかり聞いています。

中3 O・R

◆私は、数学の分からない問題は、まずできるところまで解く→解き方の解説を見て理解してから解く→その後に類題をやるという順番を心がけています。

中3 N・A

私の勉強方法

塾生のひろば 薮塚校



薮塚校では、授業中の私語はできる限り控え、休憩時間はしっかりとるように伝えています。授業と休憩時間のメリハリをはっきりさせることで、授業に集中できます。また、授業の内容が頭の中にしっかりと残るように、積極的にメモをとる生徒もいます。

薮塚校 出口 楓雅

2月日程表		
1	土	中3土曜ゼミ⑮(栃木)⑯(茨城)⑰(群馬) 中3入試対策ゼミ⑳(東京) 栃木放送開倫塾の時間
2	日	中3日曜ゼミ⑦(群馬・茨城) 中3入試対策ゼミ㉑(東京)
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	中3土曜ゼミ⑮(栃木)⑰(茨城)⑱(群馬) 開倫模試(中1・2 北関東) 小学生テスト(北関東) 中3入試対策ゼミ㉒(東京) 栃木放送開倫塾の時間
9	日	中3日曜ゼミ⑦(栃木)⑧(群馬・茨城) 中3直前特訓①(東京)
10	月	
11	火	建国記念の日 開倫模試(中1・2 東京) 中3入試対策ゼミ㉓(東京)
12	水	
13	木	3学期授業終了(中3群馬)
14	金	中3入試直前講習(群馬)
15	土	中3入試直前講習(群馬) 中3土曜ゼミ⑰(栃木)⑱(茨城) 中3入試対策ゼミ㉔(東京) 第3回漢字検定 栃木放送開倫塾の時間
16	日	中3直前特訓②(東京)
17	月	中3入試直前講習(群馬)
18	火	中3入試直前講習(群馬)
19	水	中3入試直前講習(群馬) 3学期授業終了(小6～中3茨城)
20	木	群馬県立入試①
21	金	群馬県立入試② 中3入試直前講習(茨城) 東京都立入試
22	土	中3土曜ゼミ⑱(栃木) 中3入試直前講習(茨城) 栃木放送開倫塾の時間
23	日	天皇誕生日 中3日曜ゼミ⑧(栃木)
24	月	振替休日 授業あり 中3入試直前講習(茨城)
25	火	中3入試直前講習(茨城)
26	水	中3入試直前講習(茨城)
27	木	3学期授業終了(小6～中3栃木) 3学期授業終了(小6～中2群馬) 茨城県立入試
28	金	中3入試直前講習(栃木)

※12月31日現在の予定です。

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、38年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法 No. 194

桐生市立桜木中学校(新桐生校) 3年

H・M

1. 授業をよく聞く

私は、授業を大切にしています。それは、授業で出てきた重要な用語などを少しでも頭に記憶していれば、ワークの勉強をする際に用語の意味を再確認することができるからです。また、知識が定着しやすくなるからです。用語は黒板通りにノートにまとめるだけでなく、授業で説明された意味や解釈を書いております。そうすると、ノートを見返した際に分かりやすいです。

また、積極的に手を挙げて発言するなどのアウトプットの作業も大切にしています。たとえ発言を間違えたとしても、次から間違えないように注意できるので、前向きにとらえています。



2. 塾を利用する

私は、分からない問題があったときはそのままにせず、できる限りすぐに質問するようにしています。そうすることによって、なぜ自分がこの問題が解けなかったのかをすぐに理解することができます。また、同じパターンの問題が出てきたときに対応しやすくなります。

3. 好きなことも頑張る

私は、バスケットボールのクラブチームに所属しています。そのため、勉強とクラブチームの両立が難しいです。しかし、好きなことで気分転換ができるので、勉強も頑張ることができるモチベーションを作れています。



「開倫塾ニュース」2025年2月1日号
編集者＝開倫塾企画・研修部
発行所＝開倫塾
(栃木県足利市堀込町145 TEL0284-72-5945)
発行責任者＝林 明夫